

問題 1 ~ 2 次の文の () の部分に該当する適当な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

日本語の“きく”には“聴”と“聞”の 2 つの漢字が使われているが、“聴”は(1)で、“聞”は(2)を意味している。

- (1) 1 : 自然に聞こえること 2 : 耳をそばだてて一生懸命にきくこと
 3 : 遠くから聞こえること 4 : 近くで聞こえること
- (2) 1 : 自然に聞こえること 2 : 耳をそばだてて一生懸命にきくこと
 3 : 遠くから聞こえること 4 : 近くで聞こえること

問題 3 ~ 4 次の文の () の部分に該当する適当な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

人間の発する音声は複合音の一種で、(3)と(4)に大別することができる。

(3)は、声帯から口および鼻にいたる複雑な形状の共鳴によって生じるものであり、(4)は、大部分は弱く短い音で、せきとめられた呼気が、急に開かれたときにできる破裂音と摩擦音などから生じるとされている。

- (3) 1 : 破裂音 2 : 母音 3 : 通鼻音 4 : 摩擦音
- (4) 1 : 通鼻音 2 : 破裂音 3 : 子音 4 : 摩擦音

問題 5 ~ 7 次の文の () の部分に該当する適当な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

デシベルを使用した場合、大きな範囲の数字を最大 3 桁で表示することができるメリットもあり、10,000倍なら、 $20\log_{10}10,000 = 20\log_{10}10^4 = 80\text{dB}$

100万倍では、 $20\log_{10}1,000,000 = 20\log_{10}10^6 = (5)$ と表すことができる。

電圧比の場合、2倍・3倍・7倍・10倍の 4 つの関係を覚えておくと、おおまかなデシベルは暗算で計算できる。

これ以外の倍数、たとえば 4 倍は、4 倍 = 2 倍 × 2 倍で (6)

5 倍は、5 倍 = 10 倍 ÷ 2 倍 なので、(7) - 6 dB となる。

- (5) 1 : 40dB 2 : 60dB 3 : 80dB 4 : 120dB
- (6) 1 : 4 dB 2 : 12dB 3 : 20dB 4 : 40dB
- (7) 1 : 3 dB 2 : 6 dB 3 : 9 dB 4 : 20dB

問題 8 ~ 9 次の文の () の部分に該当する適当な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

人間の聴覚が、音として感じられる音圧レベルは0dB ~ 120dBないし130dBの範囲とされており、これ以上大きい音は、音としてではなく、むしろ耳が痛いと感じるようになる。このレベルを (8) または “痛覚域” と呼んでいる。ロックのコンサートはまさにこの “痛覚域” のレベルである。聴覚と視覚など人間の神経系は、外界からの刺激に対して (9) に近い反応をすることが知られていることから、デシベルを採用することは、人間の感覚に準じた表示方法であることもメリットの一つである。

- (8) 1 : 最小可痛域 2 : 最小可聴域 3 : 最大可聴域 4 : 最小可痛域
(9) 1 : リニア 2 : 対数 3 : 加算 4 : 分数

印刷ミスにより (8) 1 と 4 の選択肢が同一になっていますが、解答に影響がないため訂正はいたしません。

問題10~11 次の文の () の部分に該当する適当な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

木管楽器は、開管と閉管に分けられるが、開管は整数倍音、閉管は奇数倍音がでる。フルートは (10)、クラリネットは (11) である。

- (10) 1 : 開管 2 : 閉管 3 : 金管 4 : 鉄管
(11) 1 : 開管 2 : 閉管 3 : 金管 4 : 鉄管

問題12~13 次の文の () の部分に該当する適当な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

周波数特性は音声信号の伝送系で、周波数によってレベルが変化する特性をいうが、(12) とも呼ばれている。周波数特性は、横軸に (13) を対数で、縦軸にレベルを表示したセミログのグラフで表示する。

- (12) 1 : a 特 2 : e 特 3 : f 特 4 : z 特
(13) 1 : 倍音 2 : 周波数 3 : 歪率 4 : レベル

問題14~15 次の文の () の部分に該当する適当な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

伝送系の基準レベルとノイズレベルの比を、信号レベル対ノイズレベルとして表しており (14) と呼んでいる。入力限界のレベルを (15) と呼んでいる。

- (14) 1 : 基準レベル 2 : 最大レベル 3 : P E A K 4 : S / N
(15) 1 : 最大入力レベル 2 : 最小入力レベル 3 : 基準レベル 4 : S / N

問題16～18 次の文の()の部分に該当する適当な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

音の3要素には、それぞれ対応する物理量があり、例えば人間が感じる大きさに関しては(16)が対応する。これは、音の伝搬方向に垂直な単位面積を通して、単位時間に流れる音の(17)と定義される。従って、その測定単位にも、電気と同じようなワットなどが用いられることがある。また、人間が感じる音の高さには、1秒間に何回振動しているのかを表す周波数が対応する。三要素の最後である音色に関しては、倍音、あるいは(18)などが複雑に影響している。

- (16) 1：音の良さ 2：音の強さ 3：音の小ささ 4：音の弱さ
(17) 1：周波数 2：レベル 3：歪み 4：エネルギー
(18) 1：周波数 2：レベル 3：歪み 4：スペクトル構造

問題19 音圧レベルについて正しい説明を、番号で答えなさい。

- 1：静止状態の気圧から音によって増加した気圧のことで、気温が上昇すると低くなる。
2：大きさを表わそうとする音と同じ大きさを感じる1kHzの純音の音圧レベルでsound intensity という。
3：音の伝搬方向に垂直な単位面積を通して流れる音のエネルギー。
4：1,000Hzの純音、20μPaの音圧を基準にしたデシベル値をいいSPLで表される。

問題20～21 次の文の()の部分に該当する適当な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

聴覚の重要な性質に、(20)という現象がある。これは、(21)と呼ばれる他の音の存在によって、ある音の最小可聴値が上昇する現象と定義される。つまり他の音に邪魔されて、本来聴こえるべき音が聴こえなくなる現象である。

- (20) 1：先行効果 2：ラウドネス 3：マスキング 4：難聴
(21) 1：ホワイトノイズ 2：マスカーク
3：音楽信号 4：電気音響

問題22～23 次の文の()の部分に該当する適当な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

平面音波が壁面に垂直に入射したとき反射波が生じ、入射側の音場では両者が(22)する。壁面の前の色々な場所での音圧の実効値を測定してプロットしてみると、音圧の大きい場所と小さい場所が周期的に繰り返して現れる。このような音波を(23)と呼ぶ。

- (22) 1：干渉 2：回折 3：消滅 4：増幅
(23) 1：干渉波 2：基本波 3：定在波 4：増幅波

問題24～25 次の文の()の部分に該当する適当な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

理想的なインパルス信号は、全周波数帯域において(24)な特性を持っている。これを音場内に放射すれば、その無垢な信号に室内での反射、残響などの特性が織り込まれ、収録されることになる。これを時間領域の信号として分析すれば、どのような時刻に、どれくらいの大きさの反射音がやってきているかを知ることができる。最近ではデジタル信号処理技術を応用した方法が一般的に使われ、室内の壁面からの反射や、残響などの応答が織り込まれるが、通常これを室の応答が(25)という。

- (24) 1：大きい 2：小さい 3：フラット 4：Qの鋭い
(25) 1：「入力される」 2：「出力される」
 3：「畳み込まれる」 4：「影響される」

問題 1 ~ 2 次の文の () の部分に該当する適当な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

機器間で信号の伝送を行う場合、必ず 2 本の電線が必要である。2 本のうちの 1 方を信号、他方をグランドとした場合、このような方式を (1) と呼ぶ。

これに対しバランス伝送ではグランドでない 2 本の電線を使用し信号を伝送する。2 本のうちの 1 方をホット、他方を (2) と呼び、それぞれの信号の差分が伝送する信号となる。この方式は外来ノイズに対して非常に有利で、共通した信号を除去することを同相除去という。

- (1) 1 : 複線 2 : バランス伝送
 3 : アンバランス伝送 4 : グランド伝送
(2) 1 : プラス 2 : クール 3 : コールド 4 : 陽極

問題 3 ~ 4 次の文の () の部分に該当する適当な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

トランスは 2 つのコイルを 1 つの鉄心に巻くことで、交流信号を伝達させるための素子。1 次側と 2 次側を直流的に (3) できることから応用範囲は広い。また、2 つのコイルの巻線比により昇圧したり、降圧することもできる。電源トランス、オーディオトランス、デジタルトランス等がある。

マイクトランスは 10dB 程度のステップアップによりハイゲイン時のヘッドアンプ部の S/N 悪化を防止し、(4) に対し安全に直流成分をカットできるなど様々な役割を担う。

- (3) 1 : 複線 2 : 接続 3 : 絶縁 4 : 接地
(4) 1 : ワイヤレスマイク 2 : ダイナミックマイク
 3 : ファンタム電源 4 : A C コンセント

問題 5 ~ 6 次の文の () の部分に該当する適当な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

現在のコンピュータでは 2 値のデータを 8 個 (8 bit / ビット) まとめたものを (5) と呼び、基本的な処理の単位としている。これは 8 桁の 2 進数で、0 から 255 までの整数を表現できる。

00000010 は 10 進数の 2

11111110 は 10 進数の (6) である。

- (5) 1 : 0 バイト 2 : 1 バイト 3 : 4 バイト 4 : 10 バイト
(6) 1 : 2 2 : 4 3 : 10 4 : 254

問題7 12Vの電源に1k の抵抗をつないだら電流は何mA流れるか、番号で答えなさい。

- 1 : 8.3mA 2 : 12mA 3 : 83mA 4 : 120mA

問題8 200 の抵抗を2本並列につなぐと合成抵抗は何 か、番号で答えなさい。

- 1 : 100 2 : 200 3 : 300 4 : 400

問題9 正しい式はどれか、番号で答えなさい。

- 1 : 周期 × 周波数 = 1 2 : 周期 ÷ 周波数 = 1
3 : 周期 × 1 = 周波数 4 : 周期 ÷ 1 = 周波数

問題10 10 μFのコンデンサを2つ直列につなぐと合成容量はいくらか、番号で答えなさい。

- 1 : 5 μF 2 : 10 μF 3 : 20 μF 4 : 30 μF

問題11 サンプリング周波数が32kHzのとき理論上録音されない周波数は次のうちどれか、番号で答えなさい。

- 1 : 5Hz 2 : 50Hz 3 : 10kHz 4 : 18kHz

問題12~13 次の文の()の部分に該当する適当な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

磁石を近づけると磁気を帯びるものを磁性体と呼ぶ。近づけた磁石の強さと残った磁気の間係を表わしたものを(12)という。磁石を強くしてもそれ以上は磁化されない限界を磁気飽和といい、また磁石を離しても残っている磁気を(13)と呼び、これが大きいほど録音用テープに向く。

- (12) 1 : ヒステリック 2 : ヒストリー
3 : ヒステリシスループ 4 : 無限ループ
(13) 1 : 強磁性体 2 : 残留磁気 3 : 磁気飽和 4 : 保持力

問題14 スタジオの音場を表現する言葉に「デッド」という言葉があるが、この意味は次のうちどれか、番号で答えなさい。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 : 響きが短い音場 | 2 : 響きが長い音場 |
| 3 : 狭い部屋 | 4 : 暗い部屋 |

問題15~16 次の文の()の部分に該当する適当な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

マルチ・トラック・レコーディングが主流となると、一台のアナログ・レコーダの最大トラック数を越えた録音への要望が高まり、2台のマルチ・トラック・レコーダを同期運転させる機器が出現した。それが(15)で、1台のマシンは自走し、もう一台のマシンが自走するマシンを追いかける。自走するマシンをマスター・マシン、追いかける方を(16)と呼んでいる。

- | | | | |
|------------------|----------|------------|--------------|
| (15) 1 : シンクロナイザ | 2 : CPU | | |
| 3 : LAN | 4 : サーバー | | |
| (16) 1 : マザーマシン | 2 : リンク | 3 : 高価格マシン | 4 : スレーブ・マシン |

問題17 正しいのはどれか、番号で答えなさい。

- 1 : エレクトレットマイクは、ダイナミックマイクの種類である。
- 2 : エレクトレットマイクは、リボンマイクの種類である。
- 3 : エレクトレットマイクは、クリスタルマイクの種類である。
- 4 : エレクトレットマイクは、コンデンサーマイクの種類である。

問題18~19 次の文の()の部分に該当する適当な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

フィルタは目的の周波数より上または下の帯域を除去するようなカーブを持つ。(18)フィルタは、特にマイク入力時に不要な低域成分の除去に対して効果が発揮できるよう、18dB/oct程度の比較的急峻なスロープで設計されている。一方の(19)フィルタは高域成分の除去に使用されるものの、あまり急峻なスロープはかえって不自然な音色となるため、12dB/oct程度が用いられる。

- | | | | |
|---------------|-------------|-------------|----------|
| (18) 1 : ローパス | 2 : ミッドローパス | 3 : ミッドハイパス | 4 : ハイパス |
| (19) 1 : ローパス | 2 : ミッドローパス | 3 : ミッドハイパス | 4 : ハイパス |

問題20～21 次の文の()の部分に該当する適当な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

エキスパンダはゲートの動作を洗練し、(20)と逆の動作をする。スレッシュホールド以下の信号に対して出力を(21)する。このことで音の立ち上がりを鋭くして、メリハリのある音にすることができる。

- (20) 1 : E Q 2 : コンプレッサ 3 : リバーブ 4 : フェーダ
(21) 1 : 小さく 2 : 大きく 3 : E Q 4 : コンプ

問題22 15 ipsのテープ速度に該当するメートル法の表記を以下から選び、番号で答えなさい。

- 1 : 9.5cm/sec 2 : 19cm/sec 3 : 38cm/sec 4 : 76cm/sec

問題23 同軸スピーカの構造説明について正しいのはどれか、以下から選びなさい。

- 1 : 低域スピーカの中心軸上に高域スピーカを配置する。
- 2 : 低域スピーカと高域スピーカを同一面上垂直に配置する。
- 3 : 低域スピーカと高域スピーカを同一面上水平に配置する。
- 4 : 低域スピーカと高域スピーカを同一面上左右に配置する。

問題24 抵抗のカラーコードは左の二つが数値を表し、左から3つめが乗数を表す場合、ある抵抗のカラー表示が、左から赤・白・橙でした。何の抵抗か、番号で答えなさい。

- 1 : 6,800 2 : 540,000
3 : 120 4 : 29,000

問題25 次の文の()の部分に該当する適当な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

()は平成元年にDASHフォーマットのPCM-3324の後継機として発売された。超ベストセラー機となり、プロ用レコーディング・スタジオのデジタルMTRの標準機となった。同時モニタ可能な3ヘッド構成、タイムコードチェイス機能内蔵、キャプスタンモータにクラッチを採用したことによる立ち上がりの早さ、サウンドメモリ機能、デジタルコピー機能など特長は数え切れない。

- 1 : PCM-1630 2 : PCM-3348 3 : PCM-7040 4 : Pro Tools

問題 1 ~ 2 次の文の () の部分に該当する適当な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

ステレオ收音技術は、基本的には人間の (1) と対応している。真正面方向から来る音は、左右の耳に同じ時間、同じ大きさで到達するが、正面からそれた方向からの音、例えば、右耳方向真横から来る音について考えてみると、音速が 340m/sec、両耳の間隔が 17cm と仮定すると、左耳に到達する時間は右耳に比べて (2) の遅れが生じることになる。

- (1) 1 : 視聴覚心理 2 : 三半規管 3 : 両耳効果 4 : 感性
(2) 1 : 0.5 msec 2 : 5 msec 3 : 50 msec 4 : 500 msec

問題 3 ~ 4 次の文の () の部分に該当する適当な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

オーケストラの録音では、指揮者がオーケストラのバランスを取っているので、指揮者の位置が最良にバランスが取れた場所といえる。そのためペアマイクは指揮者の後方 (3) に、高さはステージから 3m ~ 5m に、オーケストラ全体のバランスと残響感との調和を取りながらセットされる。また、オーケストラのバランスが良いマイクポジションを見つけたが、この位置では残響感が適切ではないなど、バランスと残響感という両者の条件を満足するマイクポジションを見つけ出すことは至難の技である。このため実際の録音では、(4) をセットして残響感の補正を行っている。

- (3) 1 : 0.5m 2 : 1m 3 : 3m 4 : 5m
(4) 1 : メインマイク 2 : 補助マイク
3 : アンビエンスマイク 4 : ペアマイク

問題 5 フルバンドでの一般的なホーンセクションの正しい人数はどれか、番号で答えなさい。

- 1 : トランペット × 3 名、トロンボーン × 5 名、サキソフォン × 5 名
2 : トランペット × 4 名、トロンボーン × 4 名、サキソフォン × 5 名
3 : トランペット × 4 名、トロンボーン × 3 名、サキソフォン × 4 名
4 : トランペット × 5 名、トロンボーン × 5 名、サキソフォン × 6 名

問題 6 ~ 7 次の文の () の部分に該当する適当な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

MTR が多トラック化し、各楽器ブースに入るようになり、“かぶり”を気にせずマイクも自由にセットできるようになってきたが、このことによって、それぞれを (6) として捉えがちになり、リズムセクションとしてのサウンド創りができないこともあることを是非知ってほしい。リズムセクションは、ほかのミュージシャン同士の (7) が非常に重要で、ミュージシャンが互いに演奏しやすい環境をつくること、例えばブースを使用するよりも全員を外に出して、衝立程度でセパレーションをとった方がより演奏しやすく、録音された音もその場の雰囲気が出る場合が多い。

(6) 1 : 楽器単体 2 : 音源 3 : 別の音場 4 : 別の空間

(7) 1 : マイクセッティング 2 : コミュニケーション
3 : 距離 4 : ヘッドホンバランス

問題 8 ヴォーカルダビングの文章で正しいものはどれか、番号で答えなさい。

- 1 : 最初のテイクは練習のためで、注意を払わなくても良い。
- 2 : ヴォーカルの強弱は、フェーダで補正しなくてもミックスダウンで補正するから触らなくて良い。
- 3 : メロディの音域が低くレベルの小さいところは、フェーダを上げて補正すると良い。
- 4 : パンチイン / アウトの時は録音レベルが揃わなくても仕方がない。

問題 9 ~ 10 次の文の () の部分に該当する適当な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

リバーブのパラメータには、(9) がある。これは原音が入力されてから、残響音が始まるまでの時間を決めるパラメータである。何故、エンジニアがリバーブの (9) を重要視するかは理由があり、原音からすぐリバーブ音が始まると、原音の (10) が下がるというエンジニアが多い。

(9) 1 : リバーブタイム 2 : 初期反射
3 : ハイパスフィルタ 4 : プリディレイ

(10) 1 : レベル 2 : 明瞭度 3 : 音質 4 : 反射音

問題 11～13 次の文の()の部分に該当する適当な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

Pro Tools を使ってミックスすることの優位性は多い。サラウンドへの対応もその一例である。アナログコンソールの場合、(11)やパンの仕様は購入した時に決まってしまう。映像との親和性も年々高まり、音も映像も(12)に取り込み、シンクロまでの待ち時間のない(13)を行うことも可能である。

- (11) 1 : パッチベイの数 2 : バスの数
 3 : モニタースピーカの数 4 : テープレコーダの数
(12) 1 : デジタルMTR 2 : アナログMTR
 3 : ハードディスク 4 : MDディスク
(13) 1 : 録音再生 2 : 同期走行 3 : 倍速録音 4 : 高速録音

問題 14～15 次の文の()の部分に該当する適当な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

ポピュラーミュージックのライブ録音には、他の楽器や(14)の“かぶり”などのため、(15)が取りにくい。しかし、“かぶり”がないとライブ感が失われてしまうので、 unnecessary “かぶり”を軽減し、上手に“かぶり”を利用することが重要になる。

- (14) 1 : フォールドバックスピーカ音 2 : 客席ノイズ
 3 : マイク間の位相 4 : ヘッドホン
(15) 1 : 音量感 2 : 高音域 3 : 低音域 4 : アイソレーション

問題 16～17 次の文の()の部分に該当する適当な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

マスタリングルームではアナログで持ち込まれた素材はデジタル化する必要がある。デジタル化するときは、(16)によっても音色に変化をつけられる。デジタル機器の最大レベルはそれ以上は録音できない(17)を表わす。

- (16) 1 : FSコンバータ 2 : D/Dコンバータ
 3 : D/Aコンバータ 4 : A/Dコンバータ
(17) 1 : ノイズレベル 2 : スレッシュホールドレベル
 3 : リリースタイム 4 : クリップポイント

問題 18～20 次の文の()の部分に該当する適当な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

デジタルレコーディングの最大の利点は、音をデジタル信号、つまりデータとして扱える点にある。さらに、コンピュータ上で扱えるようになることでデジタル記録のメリットは飛躍的に向上した。コンピュータによって音声信号をハードディスクなどに記録することで、再生時にそれらのデータを自由に並び換えて、瞬時に呼出すことができる(18)のメリットは大きい。また、読み出す速度を変えることで(19)も可能になり、さらに信号処理のプログラムによって、コンプレッサやイコライザといったエフェクタ機能を組込むことができるようになった。これらの編集作業は、通常(20)で行われ、元の状態に戻して再編集が容易なこともメリットとして大きい。

- | | | | |
|----------|-----------|-----|-------------|
| (18) 1 : | シングルアクセス | 2 : | シーケンシャルアクセス |
| 3 : | トリプルアクセス | 4 : | ランダムアクセス |
| (19) 1 : | リズムパターン変更 | 2 : | 歌手変更 |
| 3 : | ダイナミクス変更 | 4 : | ピッチ変更 |
| (20) 1 : | 破壊編集 | 2 : | 非破壊編集 |
| 3 : | パンチイン・アウト | 4 : | 手動 |

問題 21～22 次の文の()の部分に該当する適当な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

オーケストラ録音の場合、ステレオ録音は長年の研究によって様々な手法が確立されているが、それらをそのまま5.1サラウンドに適用することはできない。5つのスピーカで再生して最も効果的な收音方法については、現在も世界中で様々な手法が検討されている。

ダブルMSは前後に向けた単一指向性マイクと(21)を用いる方法で、前後でMSマイクを形成する。再生時は、IRT-クロスと同様にセンターチャンネルなしの4チャンネルで用いられる。

複数のマイクの組合せによる收音方法では(22)はメインとなるノイマン社のM50を3本L、C、Rに配置し、その両側に全指向性マイクを2本用いる。ハリウッドの映画音楽の録音でも用いられている代表的な録音手法である。

- | | | | |
|----------|------------|-----|--------------|
| (21) 1 : | 近接マイク | 2 : | 無指向性マイク |
| 3 : | 双指向性マイク | 4 : | アンビエンスマイク |
| (22) 1 : | DECCA-Tree | 2 : | NHK-Tree |
| 3 : | ハリウッド-Tree | 4 : | Newmann-Tree |

問題 23~25 次の文の () の部分に該当する適当な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

マルチチャンネルにおける再生環境としての I T U - R による配置法の概略は以下となる。

- ・ L、R の開き角 (23)
- ・ L S、R S の設置角 (24) (ただし、センタースピーカからの角度)
- ・ L、C、R の設置高 (25) 以上 (耳の高さ以上、ただし仰角 15 度以内)

(23) 1 : 45 度	2 : 60 度	3 : 75 度	4 : 90 度
(24) 1 : 90 度	2 : 150 度	3 : 75 ~ 120 度	4 : 100 ~ 120 度
(25) 1 : 1 m	2 : 1.2m	3 : 1.4m	4 : 1.6m

問題 1 下記の文に該当する楽器は、どのような楽器か？ 1つ選び、番号で答えなさい。

起源は 1000 年前とすら言われるヨーロッパの楽器であり、初期には鈴がついていたものも多かった。高音域のみに個性のある音色を持ち、音量差が著しく少ない。またラテン系の音楽の重要なアクセントとして使用される。

- 1 : カスタネット 2 : タンバリン 3 : 銅鑼 4 : トライアングル

問題 2 三味線とは、どのような楽器か、番号で答えなさい。

- 1 : 甘く太い音色を持つことから、オーケストラではほかの楽器の音色をブレンドさせる重要な和声的役割を演じており、4本で一組になって使用されている場合が多い。
- 2 : 大別して太鼓属と鼓属があり、雅楽、能楽、劇場音楽、郷土芸能、宗教的用途などによって多様な種類がある。
- 3 : 琉球から堺へ伝わったのが 1570 年頃といわれているが、その後、蛇の皮の代用品として猫の皮が使われ、ばちも中国では使われていないが、琉球では水牛の角製の爪、日本では象牙や黄楊を使用した琵琶のものに類似したものが使用されている。
- 4 : ジャズ、ブルースと共に生まれロックと共に成長してきた感のあるこの楽器だが最近では多様な音楽形態の中で活用されてきている。

問題 3 下記の文に該当する楽器は、どのような楽器か、番号で答えなさい。

1840 年代にドイツ人ハインリヒ・バントが考案したフリーリードの気鳴楽器。3 オクターブ程の音域を持ち、普通右手が高音域で 38 鍵、左手は低音で 33 鍵という配列になっている。また一見非常に複雑に見えるボタンと音程の配列も、実は運指を考え抜かれた効率的なものであり、その運動性は機敏である。1900 年頃からアルゼンチンにおいてタンゴの花形楽器として定着し、現在に至っている訳だが、更に世界的にこの楽器を知らしめた功労者としてアストゥル・ピアソラの名前を挙げない訳にはいかない。

- 1 : ハモニカ 2 : バンドネオン 3 : ソプラノサクソ 4 : ホイッスル

問題4 音楽用語で、カノンとはどのような意味、番号で答えなさい。

- 1 : 伴奏のない歌唱、合唱のことで原意は「教会風に」、ということであり、当時の教会音楽がほとんど無伴奏だったことに由来する。赤ペラ、というものがあると信じていた人がいると聞いたが真偽のほどは分からない。
- 2 : 「同じ音、一致、調和」などという原意がそのまま説明となる。
- 3 : フランスの大衆歌曲を総称してこう呼ぶが原意も「歌、たわいない話」などという意味。
- 4 : 先行するメロディと全く同じものが後から模倣しながらついてくる形式のこと。輪唱もこの形式の一つ。原意は「法令集、規則、標準」といった意味でこの形式の理数的な部分を表している。

問題5 下記の文に該当する音楽用語を1つ選び、番号で答えなさい。

この言葉は日本では2つの意味で使われている。1つはスネアドラムの枠を同時にたたいてアクセントを付けるショット。もうひとつはボサノバなどで多用されるスティックの脇の部分の横に構えて枠に当てる技法。

- 1 : グリスダウン 2 : リムショット 3 : シンキージョ 4 : ピッキング

問題6 Tempo180 で付点8分音符ひとつは何 msec か、番号で答えなさい。

- 1 : 125msec 2 : 250msec 3 : 375msec 4 : 500msec

問題7 音楽用語で、ritとは、どのような意味か、番号で答えなさい。

- 1 : 次第に速くする 2 : 次第に遅くする
3 : 終止する 4 : 曲の途中で拍の運動を停止する

問題8 次の項目から、著作物ではないものを選び、番号で答えなさい。

- 1 : 文芸 2 : 歴史 3 : 音楽 4 : 学術

問題 9 実演家およびレコード製作者の権利として、報酬請求権が認められているが、次の項目から、該当しないものを選び、番号で答えなさい。

- 1 : 放送権・有線放送権
- 2 : 貸与報酬請求権
- 3 : 商業用レコードの放送二次使用料請求権
- 4 : 私的録音録画補償金請求権

問題 10 日本の著作権の保護については、著作者の死後一定期間を経過後、著作物を文化の発展に貢献させるために一般に開放することとしているが、この保護期間を過ぎた著作物を称する言葉を選び、番号で答えなさい。

- 1 : 公有 2 : 共有 3 : 私有 4 : 国有

問題 11 レコード会社は、原盤制作者から原盤の譲渡もしくは使用許諾された原盤を複製（レコード化）して発売し、原盤制作者に対し、売上の中からその対価として原盤印税を支払うが、以下の項目から、レコードに関する原盤印税の算出方法で不必要なものを選び、番号で答えなさい。

- 1 : 税抜価格 2 : 原盤印税率
- 3 : アーティスト印税（歌唱印税） 4 : 出荷枚数

問題 12～13 次の文の（ ）の部分に該当する、適当な語句を 1 つ選び、番号で答えなさい。

コンソールやエフェクタのパネルに埃がたまってきたままにしておくと、たまった埃が機器の内部に落ち、接触不良の原因となったりするので充分注意すべきである。

フェーダやボリュームについては、ゴミや内部から剥がれ落ちたカーボンの粉末が摺動面に付き、(12)が発生する場合がある。このようなときは、フェーダやボリュームを何回か動かしてやることで、ゴミやカーボンの粉末が摺動ブラシによって摺動面の端に寄せられ改善される場合がある。

コンソールのスイッチやフェーダ、ボリュームの接触不良は、普段あまり使用しないチャンネルほど(13)。

- (12) 1 : ガリ 2 : 毛玉 3 : 素子 4 : 電気
- (13) 1 : 起きにくい 2 : 起きやすい 3 : 劣化しない 4 : ちゃんと動く

問題 14～15 次の文の()の部分に該当する適当な語句を1つ選び、番号で答えなさい。

スタジオには、いろいろな役割の人々が集まって来るが、その中で一番イメージしにくい仕事が、通常(14)と呼ばれるスタジオコーディネーターの仕事であろう。この語源は、英語の(15)である。

- (14) 1 : 「インサイダー」 2 : 「イントロ」
 3 : 「インパク」 4 : 「インペグ」
(15) 1 : Inspection 2 : Inspector 3 : Insprator 4 : Insporation

問題 16 下の文で正しいのはどれか、番号で答えなさい。

- 1 : アクティブ回路とは電源が不要な回路である。
- 2 : アクティブ回路とは電源が必要な回路である。
- 3 : パッシブ回路とは電源が必要な回路である。
- 4 : パッシブ回路とは電源が必要な場合と不要な場合がある。

問題 17 パラレル接続とは何か、番号で答えなさい。

- 1 : 並列接続
- 2 : 直列接続
- 3 : 1つの出力から多数の出力に分岐すること
- 4 : 多数の出力を1つの出力に纏める接続の仕方

問題 18 ピンクノイズとは何か、番号で答えなさい。

- 1 : アナログテープのシャーというノイズ
- 2 : 総ての周波数成分を均一にもったノイズ
- 3 : 単位オクターブ幅あたりのエネルギーが一定なノイズ
- 4 : 女性の声のように甲高くてうるさいノイズ

問題 19 ファンタム・パワーリングとは何か、番号で答えなさい。

- 1 : アンプ用電源 2 : コンデンサーマイク用電源
3 : ダイナミックマイク用電源 4 : スタジオ用電源

問題 20 V C Aは何の略か、番号で答えなさい。

- 1 : Volume Controlled Amplifier 2 : Voltage Controlled Amplifier
3 : Volume Code Address 4 : Voltage Code Address

問題 21 V Uメータは何の略か、番号で答えなさい。

- 1 : Volume Unit 2 : Voltage Unit 3 : Volume Use 4 : Voltage Use

問題 22 D A Wの正しい名称はどれか、番号で答えなさい。

- 1 : Digital Analogue Workstation 2 : Digital Acoustic Workstation
3 : Digital Audio Workstation 4 : Digital of America Workshop

問題 23 下記の文に該当する年代を1つ選び、番号で答えなさい。

東京放送局愛宕山よりラジオ放送開始。(1kW)

- 1 : 1905年 2 : 1925年 3 : 1945年 4 : 1965年

問題 24 下記の文に該当する年代を1つ選び、番号で答えなさい。

ノイマン社U-67を発売開始。

- 1 : 1960年 2 : 1970年 3 : 1980年 4 : 1990年

問題 25 下記の文に該当する年代を 1 つ選び、番号で答えなさい。

音楽配信ビジネスがスタート。

1 : 1984 年 2 : 1989 年 3 : 1994 年 4 : 1999 年